



2021年11月12日

株式会社 阿波銀行

2022年3月期 第2四半期（中間期）決算について

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、2022年3月期 第2四半期（2021年4月1日～2021年9月30日）の単体および連結決算を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期 第2四半期（中間期）決算概要（単体）

主要計数	2022年3月期 第2四半期（中間期）	前年同期比
経常収益	249億90百万円	12億22百万円 増収
コア業務純益	77億68百万円	9億24百万円 増益
経常利益	65億89百万円	10億48百万円 増益
中間純利益	46億 5百万円	9億34百万円 増益
預金残高（譲渡性預金を含む）	3兆2,421億円	1,180億円 増加
貸出金残高	2兆 599億円	339億円 増加

2. 決算ハイライト

- ・ コア業務純益は、資金利益が増益となったことや、野村證券株式会社との本格的な業務提携開始に伴い役務取引等利益が増益となったことなどから、前年同期比9億24百万円増益の77億68百万円となりました。
- ・ 経常利益および中間純利益は、コア業務純益が増益になったことに加え、株式等関係損益が増益となったことから、それぞれ同10億48百万円増益の65億89百万円、同9億34百万円増益の46億5百万円となりました。
- ・ 貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたお客さまへの資金繰り支援に取組んだことなどにより、同339億円の増加となりました。また、預金残高（譲渡性預金を含む）も、個人預金および法人預金などがそれぞれ増加したことから、同1,180億円の増加となりました。

3. 2022年3月期の業績見通し（単体）

- ・ 2022年3月期の業績見通しについて、資金利益が当初予想を上回る見込みとなったことおよび与信関係費用が当初予想を下回る見込みとなったことなどから、2021年5月14日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

	今回予想	当初予想	比較	増減率
コア業務純益	173億円	167億円	+6億円	+3.5%
経常利益	135億円	123億円	+12億円	+9.7%
当期純利益	95億円	87億円	+8億円	+9.1%

詳しくは、[決算短信](#)をご覧ください。

以 上